九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[003] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/24508

出版情報：九州大学東洋史論集. 3, 1974-12-27
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

編集後記

本誌「九州大学東洋史論集」も三号を出せるはこびとなりました。このことは、本会、九州大学文学部の東洋史研究会の着実な進展を示すものに他ならないものでありますが、同時に、九州大学の東洋史学研究室に学問をするという気運が確実なものとなった状況を示すものでもあります。本号の執筆者に加わった紙屋、神矢両氏は現在の研究室を支える主要なメンバーの二人です。また、古賀氏は卒業生のひとりとして御自分の研究に研鑽されるかたわら、後輩の研究室の諸君に対するよき指導と鞭達を頂いております。本号は越智教授を始め叙上の各氏の真に堅実な論考を寄せて頂き、本誌の刊行も軌道に乗ったことと思います。諸物価高騰の折から、財政的には多大な問題をかかえておりますが、読者諸兄姉の温かい御援助、御支援をお願いして、さらに向上をめざしつつ刊行を続けて行きたいと思っています。

（川勝）

九州大学東洋史論集　第三号

昭和四十九年十二月二十五日　印刷
昭和四十九年十二月二十七日　発行

福岡市東区箱崎
編集兼　九州大学文学部内
発行者　九州大学文学部
東洋史研究会
代表者　越智重明

印刷所　大牟田市三池新町二八八
増永印刷所
電話（大牟田）②二八七六